

第40代北部方面總監沖邑陸将着任

生年月日 昭和39年11月2日
出身地 岐阜県
最終学歴 防衛大学校(第31期)

経歴

- 昭和62年 3月 陸上自衛隊幹部候補生学校入校
- 昭和62年 10月 西部方面ヘリコプター隊
- 平成6年 8月 陸上自衛隊幹部学校付(指揮幕僚課程)
- 平成8年 8月 陸上自衛隊航空学校研究部
- 平成10年 3月 檜町駐屯地業務隊付
- 平成11年 3月 陸上幕僚監部防衛部
- 平成13年 3月 中央資料隊付(米陸軍指揮幕僚課程)
- 平成14年 8月 陸上幕僚監部防衛部
- 平成18年 3月 陸上自衛隊研究本部
- 平成19年 3月 陸上幕僚監部防衛部防衛課防衛交流班長
- 平成20年 8月 陸上幕僚監部防衛部防衛課防衛班長
- 平成21年 8月 西部方面航空隊長
- 平成22年 12月 陸上幕僚監部教育訓練部教育訓練計画課長
- 平成24年 12月 東部方面總監部幕僚副長
- 平成27年 3月 第7師団副師団長
- 平成28年 7月 陸上幕僚監部教育訓練部長
- 平成29年 3月 陸上幕僚監部運用支援・訓練部長
- 平成30年 8月 第4師団長
- 令和2年 8月 統合幕僚学校長



統率方針 即動必遂



第771号
令和3年4月15日

統率方針
「即動必遂」
要望事項
「真に戦える実効性ある部隊の創造」
「地域等との連携」
「人間力の強化」

発行：北部方面總監部広報室



儀じょう(儀じょう隊長 第11旅団第18普通科連隊 坂元3尉)



真駒内駐屯地における殉職隊員の慰霊

領域横断作戦能力の進化及び
シームレスな事態対処能力の強化を誓う

3月26日、第40代北部方面總監に沖邑陸将に着任し、29日、札幌駐屯地において着任式等が執り行われた。總監は着任にあたり、「即動必遂」を統率方針に掲げ、常に隊員の先頭に立ち、陸上自衛隊を牽引する方面隊たる気概をもって、その責務を果たしていく決意を述べた。



離任行事



離任の辞を述べる前田陸将

3月25日、札幌駐屯地において第39代北部方面總監前田陸将の離任行事が行われた。前田前總監は令和2年4月15日から約11か月に渡り「必成」を要望事項として常に隊員の先頭に立ち、北部方面隊を指揮・統率してきた。前田前總監は3月26日付で第5代陸上総隊司令官(朝霞駐屯地)に着任し、引き続き陸上自衛隊の発展に尽力される。

第5代陸上総隊司令官へ

第39代北部方面總監前田陸将離任

着任の辞 (全文)

北部方面隊の指揮を沖邑陸将が執る。

輝かしい歴史と伝統を誇る北部方面隊を指揮できることは、本職にとって至上の誉れである。この場に立つとその重責に改めて身が引き締まる思いである。

昨今、我が国を取り巻く安全保障環境は極めて厳しい。不透明な戦略環境への対応に加え、新型コロナウイルス感染症対策、大規模自然災害への対処など、陸上自衛隊、北部方面隊は、各種事態等に即動し、強靱性をもって任務の遂行にまい進しているところである。

また、我が北部方面隊は、多次元統合防衛力の構築及び領域横断作戦における陸上自衛隊の基準杭として確実に使命を完遂するため、その能力を進化し続けてきた。

北海道の防衛警備、そして、

事態が生じた際は、国外を含む北海道外に迅速に機動展開し、任務を完遂するという2つの使命を十分に果たすため、日々練磨に励み、北部方面隊の精強性のさらなる向上に努め、事に臨んでは各種事態に即応し得る練度を保持し続けることが我々が今なすべきことである。

これらを踏まえ、私の統率方針として「即動必遂」を掲げる。これを実現するため3点を要望する。

1つ目、「真に戦える実効性ある部隊の創造」

2つ目、「地域等との連携」

3つ目、「人間力の強化」

私は常に諸官の先頭に立ち、陸上自衛隊を牽引する方面隊たる気概をもって、領域横断作戦能力の進化及びシームレスな事態対処能力の強化に努めることを誓い着任の辞とする。

第7師団司令部指揮所訓練

師団の指揮幕僚活動を演練



火力調整会議



作戦会議



指揮幕僚活動

第7師団(師団長中村陸将)は、3月21日から26日までの間、東千歳駐屯地において令和2年度師団司令部指揮所訓練を実施した。本訓練は、師団司令部等の指揮幕僚活動の練度向上を図ることを目的に、指揮所訓練統裁システム(ICE)を活用して、3月15日の定期異動を終えたばかりの新体制で、戦場の解明及び師団の総合戦力発揮に資する指揮幕僚活動を主要演練項目として実施した。

訓練の終了を通じて、UAV等の各種情報収集手段を活用した情報活動により戦場の解明に努めるとともに、第一線部隊の機動と師団の火力、航空攻撃等を連携させ、機甲師団の総合戦力の最大限発揮に係る練度を向上させた。

対空実射訓練

方面隊の対空戦闘能力を向上

方面隊は、2月20日から4月15日までの間、静内対空射場(新ひだか町)において第3次対空実射訓練を実施した。訓練には、各師団・旅団、第1高射特科団等の方面直轄部隊が参加し、事前の射撃予習を徹底する等、万全の状態での射撃訓練に臨み、所望の訓練成果を収める等、対空戦闘能力を向上させた。



87式自走高射機関砲の弾薬装填(第7高射特科連隊)



12.7mm重機関銃の射撃(第1高射特科団)



87式自走高射機関砲の射撃(第7高射特科連隊)

第11旅団統制訓練

駒ヶ岳で実戦的環境下における諸職種協同及び近接戦闘能力を向上



01式対戦車誘導弾による対機甲戦闘(第28普通科連隊)



敵歩兵に対する射撃(第28普通科連隊)



前方を警戒しつつ前進する90式戦車(第11戦車隊)

第11旅団(旅団長宮本陸将補)は、3月22日から4月21日までの間、駒ヶ岳演習場において、第11旅団統制訓練を実施した。本訓練は、基礎となる部隊以下の実戦的環境下における諸職種協同及び近接戦闘能力の練度向上を目的に、第10即応機動連隊、第18普通科連隊、第28普通科連隊及び第11戦車隊を主体に、第11特科隊及び第11飛行隊を含めた諸職種協同で実施された。各部隊は、交戦結果が速やかに判定できる交戦訓練装置を装着し、実設した対抗部隊との戦闘を通じて、隊員の基礎動作、部隊の基本的行動、各級指揮官の実員指揮及び諸職種協同要領等の能力向上を図った。

一般陸曹候補生前期及び 自衛官候補生課程教育入隊式

870名が決意を胸に入隊 陸上自衛隊員としての一步を踏み出す

方面隊は、4月4日から11日にかけて、管内8つの駐屯地において、一般陸曹候補生及び自衛官候補生の入隊式を実施した。

今年度は、一般陸曹候補生男子約410名、自衛官候補生男子約310名、同女子約150名、合わせて約870名が入隊した。

入隊者は、3月下旬以降、道内をはじめ日本全国から各教育担任部隊に着隊し、入隊式に備えて教官等の指導の下、制服の準備、敬礼や行進等の基本教練を体得して、入隊式に臨んだ。

式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会食等を実施しない形で行われた。

入隊者は、初々しくも堂々たる行進や基本教練を披露するとともに、声高らかに服務の宣誓を行い、陸上自衛隊員としての第一歩を踏み出した。

今後、約3か月にわたり、陸上自衛隊員としての基本的な教育を受け、その後、各職種部隊で、更に約3か月にわたり、各職種の基本的な教育を受けた後、各中隊等に配置され、第一線で活躍する隊員となる。



力強く敬礼（一般陸曹候補生）



声高らかに宣誓（自衛官候補生）



入場行進（自衛官候補生女子）



辞令書交付（一般陸曹候補生）

着任部隊長等紹介

自衛隊札幌病院副院長
陸将補 小原 聖勇

昭和42年生 神奈川県出身
前職 自衛隊中央病院
衛生資材部長



北部方面總監部幕僚副長
陸将補 満井 英昭

昭和47年生 大分県出身
前職 陸上幕僚監部
運用支援・訓練部
訓練課長



第11旅団長
陸将補 宮本 久徳

昭和39年生 福岡県出身
前職 高射学校長兼
下志津駐屯地司令



自衛隊札幌病院長
陸将 鈴木 智史

昭和40年生 岐阜県出身
前職 自衛隊中央病院
副院長



北部方面總監部付隊長
3等陸佐 鈴木 善晴

昭和45年生 北海道出身
前職 情報学校



北部方面情報隊長
1等陸佐 小澤 学

昭和48年生 東京都出身
前職 教育訓練研究本部



北部方面衛生隊長
1等陸佐 山本 泰輔

昭和47年生 富山県出身
前職 西部方面總監部
医務官



北部方面通信群長
1等陸佐 小林 理

昭和46年生 東京都出身
前職 陸上総隊司令部
運用部
システム通信課長



北恵庭駐屯地業務隊長
2等陸佐 山本 裕一

昭和42年生 栃木県出身
前職 北海道補給処
苗穂支処総務課長



美唄駐屯地業務隊長
2等陸佐 佐藤 清美

昭和44年生 秋田県出身
前職 北部方面指揮所訓練
支援隊副隊長



遠軽駐屯地業務隊長
2等陸佐 加藤 清博

昭和47年生 福岡県出身
前職 第5地对艦ミサイル
連隊副隊長



東千歳駐屯地業務隊長
1等陸佐 末廣 和祥

昭和41年生 山口県出身
前職 教育訓練研究本部
主任教官



第208回

～心の健康相談室～
人生に潤いを与える言葉

世に処しては必ずしも功を邀めざれ、
過ちなきは便ち是れ功なり。
人と交しては徳に感ずることを求めざれ、
怨みなきは便ち是れ徳なり。

(「菜根譚」前集・28)

即ち「世渡りにおいては、むりに功名を求めする必要はない。大過がないのが、なによりもの功名なのです。人と交わるとき、相手に自分の施した恩恵に感謝を求めてはならない。相手から怨まられなかったら、それがなにより感謝なのです」というのです。

つまり、功名富貴にとらわれない平凡な自在な生活にこそ潤いのある人生ではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本和雄



総合優勝した藻岩山ラーメン



陸上幕僚長(写真中央)と記念撮影

真駒内駐屯地業務隊(隊長 赤羽根1佐)は、陸自飯グランプリの総合優勝及びラーメン部門優勝により、陸上幕僚長から表彰された。3月23日、市ヶ谷駐屯地で行われた表彰式では、陸上幕僚長から糧食

真駒内駐屯地「藻岩山ラーメン」
陸自飯グランプリ総合優勝
真駒内駐屯地業務隊が
陸上幕僚長表彰



令和3年度自衛官等採用案内



Table with 4 columns: 種目 (Category), 資格 (Qualification), 受付期間(締切日必着) (Application Period), 試験期日 (Exam Dates). Rows include categories like 幹部候補生(一般), 幹部候補生(歯科・薬剤師), 医科・歯科幹部, 技術海上幹部・技術航空幹部, 技術海曹・技術空曹, 航空学生, 一般曹候補生, 自衛官候補生, 防衛大学校 (with sub-categories: 推薦, 総合選抜, 一般), 防衛医科大学校医学科学生, 防衛医科大学校看護学科学学生, 陸上自衛隊高等工科学校生徒 (with sub-categories: 推薦, 一般), 貸費学生, 予備自衛官補 (with sub-categories: 一般, 技能).

- ◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から試験日程が変更となる可能性があります。
- ◇ 試験日程、各種イベント及び説明会等の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。



札幌地方協力本部 旭川地方協力本部 帯広地方協力本部 函館地方協力本部
011(631)5472 0166(51)6060 0155(23)5882 0138(53)6241

隊員自主募集情報 提供のお願い
はじめに、日頃の募集業務における各部隊、隊員皆様の深い理解とご協力にたいして、この場を借りてお礼申し上げます。
令和2年度隊員自主募集情報は、目標4899件に対し、5465件と大変多くの情報を提供を頂きました。そのようなか、一般曹候補生及び自衛官候補生の採用者は、隊員自主募集情報による志願者が6割強であり、皆様の活動が大きな支えとなっております。
昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で、募集活動にも制限があり、志願者獲得に苦慮しているところであり、Webを活用した採用活動にも力を注いでおります。特に、自衛官募集ホームページでは、入隊後の生活・処遇等をわかりやすく説明するとともに、現役自衛官の声を伝えるなど充実した内容を盛り込んでおりますので、興味を持っていただき、説明の機会をもちたいと思います。是非ご活用ください。引き続きご協力の程よろしくお祈りいたします。